

# kushima くしまにあ

読者のページ

ごせる幸せ。大切にしていきたいですね。

渡会、岩重球児の健闘をたたえる

●百野達夫さん

このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

串間の誇りです

●タンボボさん

串間市西方出身の竹下梨沙さんは、亡き父の願いを胸に努力なされて、競争率30倍の採用試験を突破。そして9月22日からドバイで研修に励まれ、エミレーツ航空の客室乗務員となられるそうです。恵まれた家庭に育てられ、大変素晴らしいですね。本当におめでとうございます。串間の誇りです。体に気を付けて頑張つてくださいませ。

さつたそうです。故郷である串間での思い出を胸に、頑張つてほしいですね。

健康が一番

●河野浩泰さん

私は今年の4月20日に「胃かいよう」を患つて、いろいろと心配事なども重なり、入院をしました。退院して思つたのは、家庭が一番良い居場所。また、体、健康が一番大切だということ。

「病は気から」と言います

ドバイに発たれる前に、少しお話を聞く機会がありました。亡きお父さまの願いを受けて大変な努力をな

歩、惜しくも念願の全国制覇には届かなかつたが、そのプレーの雄姿は県民に感動とともに、「元気」や「勇気」を与えてくれた。

そのプレーをしたナインの中に、地元出身の渡会晃大（本城中）、岩重章仁（大東中）の両選手。大活躍でチームの勝利に貢献した。

家族そろつてテレビにくぎ付け。感動とうれしさに目頭は潤みっぱなし。市民は熱狂した。市役所玄関前は潜在能力があり前途有望。

延岡学園の準優勝は、全宮崎県民にとって、とても明るい話題でしたね。ナイ

ンの中に串間市出身の岩重、渡会選手がいるということ

で、串間市内でも大きな盛り上がりを見せました。両選手の出身地である本城地区と大東地区には応援看板

が掲げられました。また、市役所ロビーでは決勝戦をみんなで応援しようとパブリックビューイングも設置されました。

岩重選手はプロ野球選手への道を進むとのこと。今後も串間市民総出で応援しましよう。

広報くしま9月1日号の当コーナーでご紹介した、鈴嶽の里づくり会の「そうめん流し大会」を計画しています。

96歳になる義父にサプライズでそうめん流し、ぶどう流し、いわしの塩焼き、おにぎりと味噌汁を作つてみようと思つています。義父も暑い夏を乗り切つてくれました。寒くなつても元気になりました。

毎日を過ごしてほしいと思います。平成26年8月には『そうめん流し大会』を流し、いわしの塩焼き、おにぎりと味噌汁を作つてみようと思つています。義父も暑い夏を乗り切つてくれました。寒くなつても元気になりました。

延岡学園の準優勝は、全宮崎県民にとって、とても明るい話題でしたね。ナイ